

2019 年度
東アジア文化都市
青少年交流事業（新潟開催）
～事業報告書～



新潟市文化スポーツ部文化創造推進課

1 事業名

東アジア文化都市青少年交流事業（新潟開催）

2 開催地

新潟市

3 事業概要

(1) 趣旨

2015年の日中韓の東アジア文化都市である新潟市、青島市、清州市の3都市は、2015年以降も継続して相互に青少年を派遣し現地の青少年を交えて文化を通じた交流プログラムを実施することで、自都市の文化の独自性や東アジアの文化の共通性を認識して価値を共有するとともに、未来を担う若者同士の相互理解や連帯感を深化させ、平和・共生・交流の関係づくりの基礎としている。

この青少年交流事業の新潟市開催として実施したもの。

(2) 主催

新潟市文化創造推進課

(3) 開催期間

令和元年7月26日（金）～7月30日（火）

(4) 活動内容

太鼓体験、せんべい作り体験、市内文化施設見学ほか

※詳細については、「日程」及び「実施概要」のとおり

4 参加者

(1) 青少年（18名）

- ・新潟市8名
- ・青島市10名

(2) 帯同者

- ・新潟市

文化創造推進課3名、通訳1名、添乗員1名、ボランティア4名

- ・青島市

青島市教育局言語学処 1名

青島市文化観光局対外交流協力処 1名

青島外事服務職業学校 1名

5 参加者の声

新潟市参加者 ※感想文からの抜粋

- ・中国への見方が180度変わった。韓国語しか勉強していなかったので参加するか迷ったが、本当に参加して良かった。
- ・この企画は私の人生において大切なことを気づかせてくれた。それは自分から言葉を発すること。話せる言語の数だけたくさんの世界をみて、輪が広がると感じた。よりたくさんの世界の人とコミュニケーションをとれるよう、その国のことや言語の勉強をしたい。
- ・今まで知らなかった中国のことや、互いの国の共通点や相違点を見つけることができ、とても良い経験になった。
- ・今まではメディアの影響もあり、中国人に対するマイナスのイメージを持っていたが、実際に交流してみるとそんなイメージは一切なくなり、今では中国が大好きで中国に行きたいと思うようになった。
- ・海外の同年代の人と交流し、学びあうことは今しかできない貴重なこと。いつでも得られるチャンスではないので、機会があったら進んで参加したい。この交流は私に新しい視点を与えてくれた素晴らしい活動だった。
- ・互いの言語、生活習慣や文化、歴史等も理解し合い、尊重すべきところは尊重し学ばなければ信頼関係も築けないと教わった。それ以上に日本の文化、伝統、歴史等をもっと学び、海外の方々に伝え知ってもらい、自分も相手の国の文化や歴史等を理解していこうと思った。

青島市参加者 ※アンケート（印象に残ったもの、新潟市の魅力など）からの抜粋

- ・新潟の料理はとても美味しかった。新潟は歴史が長く、アニメ・マンガの技術が進んでいることが印象に残った。
- ・新潟の歴史、文化や地理環境について知ることができた。ここでの生活は憧れ。
- ・新潟は農業が非常に発達している。あたり一面に広がる田園風景は印象的。
- ・新潟市は都会と田舎の両方の側面をもっている独特な町。
- ・青い空、青い海、まるで映画のワンシーンのような景色。
- ・今後もこのような活動は継続的に行われて欲しい。大変感謝している。
- ・日中友好のため、来年更に多くの学生が参加できるように期待している。
- ・再び新潟に来ることを心から楽しみにしている。

6 成果

今回、清州市が初めて不参加となったことは大変残念ではあったが、2016年以來3年ぶりに青島市との青少年交流が実施できたことはとても意義深い。

参加者は先入観や言語の問題などから様々な不安を抱きながら交流をスタートさせたと思うが、言語を含めたそれぞれの文化や考え方を理解しようと向き合う姿勢が見られ、実際に交流を重ね、自分の目で見て感じたことで真の相互理解が進んだように思う。

またこの交流を通じて、青島市参加者には本市の魅力を発信できたと同時に、本市参加者にとっては魅力の再認識やシビックプライドの醸成、新たな気づきや今後の目標設定等につなげることができた。

さらに前年に引き続き、後輩へ自身の経験を基にしたアドバイスをしたいという過去参加者から、ボランティアとして企画や当日の運営などを手伝ってもらい、事業の質的向上を図ることができた。あわせて将来の国際交流活性化に向けた人材育成の面において、事業として良い循環が生まれてきていると実感した。

◆日程

日付	時間	内容
7/26 (金)		※【青島市青少年団】航空機遅延の影響により、新潟入りできず
7/27 (土)	9:15 9:30 10:00～12:00 14:00～14:45 15:15～15:45 16:00～16:25	【青島市青少年団】到着@ゆいぽーと 【新潟市青少年団】集合@ゆいぽーと ウォーミングアップ@ゆいぽーと 施設見学@新潟市マンガ・アニメ情報館 施設見学@朱鷺メッセ展望室 信濃川ウォーターシャトル乗船体験（朱鷺メッセ発着周遊便） ゆいぽーと泊
7/28 (日)	9:30～11:00 11:30～12:00 13:30～14:30 14:45～15:30 16:00～16:30 16:30～18:30 19:00～21:00	施設見学@みなとぴあ 施設見学@北方文化博物館 施設見学@しろね大凧と歴史の館 休憩@白根グレープガーデン 農業（野菜収穫）体験@新潟市アグリパーク カレー・豚汁作り体験@新潟市アグリパーク レクリエーション@新潟市アグリパーク 新潟市アグリパーク泊
7/29 (月)	9:00～10:30 12:30～13:30 19:30～20:30	太鼓体験@江南区文化会館 せんべい作り体験@新潟せんべい王国 発表会@新潟市アグリパーク 新潟市アグリパーク泊
7/30 (火)		【青島市青少年団】帰国

◆実施概要

7月27日(土)

○ウォーミングアップ 会場：ゆいぽーと

・参加者の緊張をほぐし、仲良くなるための雰囲気やきっかけづくりとなるプログラムを行った。



○施設見学 新潟市マンガ・アニメ情報館

・新潟ゆかりのマンガ家やその作品を紹介する同館で、マンガ・アニメの世界を体験。



○信濃川ウォーターシャトル乗船体験

・水上バスに乗り信濃川の川面から市内観光。



7月28日(日)

○施設見学 北方文化博物館

- ・越後随一の豪農「伊藤家」の遺構を見学し、本市の文化や歴史への理解を深めた。



○施設見学 しろね大凧と歴史の館

- ・白根大凧合戦の歴史を学んだほか、24畳大の大凧や、世界各国のユニークな凧を見学し、凧揚げ体験も行った。



○農業(野菜収穫)体験 会場:新潟市アグリパーク

- ・カレー作りに使用するトマトの収穫体験。



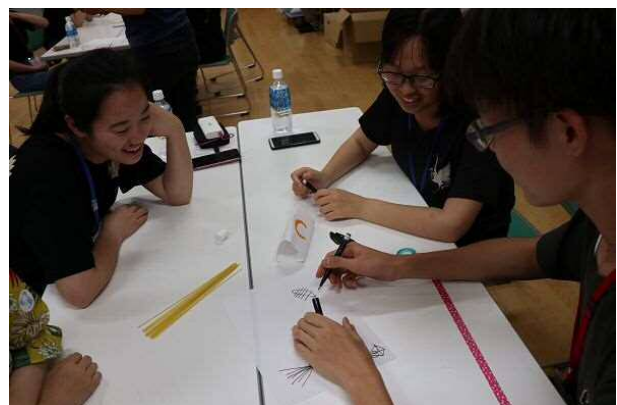
○カレー・豚汁作り体験 会場：新潟市アグリパーク

- ・収穫したトマトなど夏野菜を使用したカレー作りに挑戦。



○レクリエーション 会場：新潟市アグリパーク

- ・2都市混合チームでゲームを行い、言語以外の手段も使った意思疎通や目標の共有化を図るプログラム（新聞紙など決められた材料を使って高さを競うゲーム）を行った。



7月29日（月）

○太鼓体験 会場：江南区文化会館

- ・新潟万代太鼓華龍の指導の下、郷土芸能である和太鼓を体験。



○せんべい作り体験 会場：新潟せんべい王国

- ・新潟ならではのせんべいテーマパークにて、工場見学やせんべい焼きを体験。



○発表会 会場：新潟市アグリパーク

- ・都市ごとのグループをつくり、交流の振り返りとして「最も印象に残ったこと」「他都市の友達への感謝」をまとめ、グループ毎に発表。交流成果を共有することで相互理解の深化を図った。また、発表会の最後にはプレゼント交換も行った。

